UNION NEWS
https://jrtu.jp
東海旅客鉄道労働組合
E-mail sodan@jrtu.or.jp
東京本部 〒108-0075 東京都港区港南2-1-95 JR東海品川ビル B棟3F (03)6718-1251
名古屋本部 〒453-0002 名古屋市中村区名駅1-1-13 (052)586-3127
JR東海ユニオン
（1部20円）組合員の購読料に含む
発行人　鎌田　隆司　／　編集人　伊藤　大輔

2025年末手当交渉

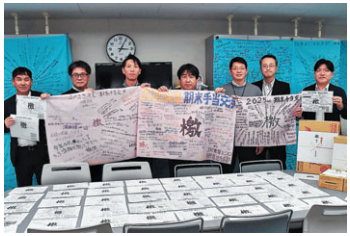
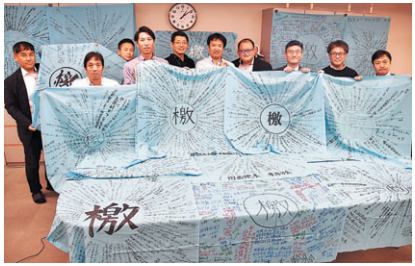
支給月数3.1箇月で妥結！

ＪＲ東海ユニオンは「支給月数３・３箇月、支給日12月10日」とする要求を会社に申し入れ、鋭意議論を積み重ねてきた。

交渉では、上半期の過去最高の業績に繋げてきた組合員の努力、具体的な取り組み成果、経営体力の再強化やありたい姿の実現に向けた取り組みについて主張した。具体的には、中央新幹線建設の推進、周年行事、各種イベントへの前向きな取り組みに加え、大阪・関西万博の開催や旺盛なインバウンド需要に対応すべく各所で要員不足を訴える中、過去最高の輸送力の提供してきたこと、酷暑が続く厳しい環境下での業務など、組合員が各職場の最前線で職務に精励してきた結果、過去最高の運輸収入となったことなどを強く主張した。また、全職場総対話行動をはじめ、あらゆる機会に寄せられた組合員の想いや切迫感をも踏まえた組合員総がかりの交渉を展開し、満額回答を強く訴えてきた。

11月12日、会社から「支給月数３・１箇月、支給日12月10日以降準備でき次第」との回答が示された。この回答は、要求との乖離があるものの、期末手当の安定的支給に対する会社の考えが、中央新幹線建設の今後の進捗に拠らず、組合員の労働条件の維持・改善の観点から堅持される旨の認識や会社が組合員の奮闘に報いつつ、組合員の長期的な生活設計に配慮する考えに基づく内容であることを確認し、今次交渉における到達点であると判断し、「将来宣言」の趣旨を踏まえ妥結した。

ＪＲ東海は大きな変革期にある。ＪＲ東海ユニオン組合員はこの変化の荒波をも乗り越え、「将来につなぐ共同宣言」の趣旨に則り「将来にわたる会社の発展と組合員・家族の幸せ実現」をめざし、グループと一体となって取り組んでいく。鉄道産業、医療は紛れもなく人の力で成り立っている。安全・安定輸送および各種サービスの提供に尽力し、世の中の信頼に応えることで、私たちのハートフルカンパニーを実現すべく、私たち自身の手で社業を支え、盛り立てていこう。

あらためて、檄布・檄ＦＡＸ、檄ムービー等にて力強く交渉を支えて頂いたすべての組合員、関係者に感謝申し上げる。

力強く交渉を支えて頂いたすべての組合員・関係者に感謝申し上げます。
多くの激励ありがとうございました!!